2025.8.25　通信興業新聞(紙面)

# 上水道のDX化で
## 奄美自治体と協定
### NTTテレコン

奄美群島自治体、NTT西日本鹿児島支店、NTTテレコン九州支店は8月8日、「水道スマートメーター実証実験の実施」に伴う協定を締結した。

地方自治体における公共施設・道路・水道などのインフラ整備に関わる事業費などは増加傾向にあるとともに、その事業に携わる人材の慢性的な不足が課題となっている。

今回は上水道関連業務のDX化に向け、奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、喜界町、和泊町、知名町、与論町の奄美群島9自治体が合同で、通信端末と集中監視システムを活用した水道メーター遠隔検針について実証実験を行うものだ。

具体的には、NTTテレコン製の通信端末と電子式水道メーターを接続し、NTTテレコンの集中監視センタを介して各自治体で水道メーターの遠隔検針を実施する。また、漏水警報の機能を活用して蛇口の閉め忘れや漏水といったトラブルの早期発見の可能性も期待できることから、実証実験を通じて、業務の稼働削減や住民サービスの向上について定量的な効果測定を行う。

今回の実証実験は複数自治体が連携して実施することで、特定エリア間での情報共有や共同検証が可能となり、全国的にも珍しい先進的な取り組みとしている。